

平成 29 年(2017 年) 9 月那覇市議会定例会

代 表 質 問 発 言 通 告 書 (2 日 目)

平成 29 年 9 月 8 日(金)

割当時間(答弁を除く)

{	自 民 党 35 分 公 明 党 30 分 なはの翼 f 協働 15 分 維新・無所属の会 10 分 無 所 属 の 会 10 分
---	---

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	大 山 孝 夫 (自 民 党)	1 北朝鮮の行動について 2 北朝鮮拉致問題について 3 国民保護計画について	北朝鮮のミサイル発射及び北朝鮮の核実験について市長の見解を伺う 北朝鮮拉致問題について以下伺う (1) 拉致問題とは何か (2) 那覇市におけるこれまでの拉致問題の取り組みについて (3) 那覇市において拉致被害者及び特定失踪者に関係する方々がいるのかどうか 国民保護計画について以下伺う (1) 那覇市国民保護計画における那覇市の責務について (2) 那覇市国民保護計画が対象とする事態について (3) 那覇市の国民保護措置に関する啓発の実績について (4) 那覇市における国民保護訓練の実績と成果について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 29 年 9 月 8 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	吉 嶺 努 (自 民 党)	1 消防行政について	消防職員を早急に増員すべきだと考えるが、現状はどうなっているか以下の点を伺う (1) 消防職員の定数と実員数、救急通報に対応する実働人数（含指令）、平日日中に消防の職務についている者の実数は何人か伺う 他の同格である中核都市と比べて実員数の違いはあるか伺う (2) 近年の 119 番通報件数と消防車・救急車の出動件数、現場到着までに要する時間はどうか、他の同格である中核都市と比べて通報件数と現場到着時間の差はあるのか伺う (3) 防火対象物の件数、その対象物への年間の立ち入り検査の件数を伺う (4) 大規模災害時の対応について伺う
		2 市長の政治姿勢について	那覇市消防局は実員数が定数に見合っていないが、財政状況が厳しい中であって、消防職員の適正化をどのように進めていくのか、市長の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 29 年 9 月 8 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	大 嶺 亮 二 (自 民 党)	1 新文化芸術 発信拠点施設 及び周辺道路 整備について	新文化芸術発信拠点施設について、以下伺う (1) 建設にかかる総予算（概算） ① 現時点までにかかった予算 ② これからの周辺道路を含む整備にかかる予算 ③ 総事業費 (2) 建設にかかる予算の配分、市の持ち出し額 (3) 3 候補地毎にかかる予算のコスト比較 (4) 候補地選定に市民がどのように関わり、市民の声がどのように反映されているのか ① 候補地選定に関わった方々（何名・役職） ② パブリックコメントの結果（賛成／反対）
		2 那覇市長の 政治姿勢について	(1) 市長の考える「協働によるまちづくり」とは (2) 「新文化芸術発信拠点施設」の建設予定地について、広く市民の意見を取り入れ、再考の余地があるか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 29 年 9 月 8 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	新 垣 淑 豊 (自 民 党)	1 第 5 次那覇市総合計画基本構想(素案)について 2 保育行政について	第 5 次総合計画基本構想(素案)について市長の 見解を伺う (1) 重点取組事項の中で【稼ぐ「力」を高める しくみづくりに】について伺う (2) 【効率的で効果的な行財政運営を行う】と いう点について伺う (1) 本市で 8 月末現在の待機児童数及び、その 算出基準について伺う (2) この 3 年間の新規の施設、及び既存園の増 員により増となった受け入れ児童数、現在定 員割れをおこしている園の数とその定員数 について伺う (3) 那覇市の考える適正な保育園の地域配置 の考え方について伺う (4) 病児・病後児保育についての方策について 伺う (5) 発達支援児童支援の考え方について伺う (6) 都市公園内の福祉施設建設の考え方を伺う (7) 東京都が行っている待機児童対策として、 保育所施設へ賃貸時の固定資産税軽減につ いて伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 29 年 9 月 8 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	久 高 友 弘 (自 民 党)	佐藤惣之助詩 歌碑の移設につ いて	(1) 平成 28 年 11 月 21 日付、「佐藤惣之助詩歌 碑移設を考える会」より提出された陳情書が その日受理された。そして平成 28 年 12 月 15 日に厚生経済常任委員会で審査された 当局の答弁内容を伺う (2) 平成 29 年 3 月 10 日付、「虎頭山の御殿公 園と佐藤惣之助の詩碑を守る会」より提出さ れた陳情書は厚生経済常任委員会で審査さ れたか。審査されたなら当局の答弁内容を伺 う (3) 「虎頭山の御殿公園と佐藤惣之助の詩碑を 守る会」より提出された陳情書の中に、現在 毎週土曜日の午前中に首里赤平町自治会の方 々が虎頭山の御殿公園の清掃を赤平町の管 轄として奉仕作業を行なっていると記されて いるが、首里赤平町自治会は無料奉仕で虎 頭山の清掃を行っているのか、伺う (4) 佐藤惣之助詩歌碑移設を考える会及び那 覇市が設置場所として特に希望していた県 管理地域の首里城公園レストセンター前へ の移設計画はどうなっているか、伺う (5) 県が「上の毛(旧キリ短大跡)」を那覇市に 提出してきたことがあるか、伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 29 年 9 月 8 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	喜舎場 盛三 (公 明 党)	1 介護事業について 2 障がい者就労支援について 3 自殺予防対策について 4 住宅政策について	(1) 本市において本年度から始まる、要支援 1 と 2 の高齢者及び事業対象者が利用する、介護予防・生活支援サービス事業の実施状況を伺う (2) 本年度中に在宅医療・介護連携推進事業を実施することになっているが、本市の取り組みを伺う (1) 那覇市所在の就労移行支援事業所、就労継続 A 型、B 型事業所の数は平成 24 年度と比べると平成 28 年度はそれぞれ 2.6 倍、2 倍、2 倍となっているが、平成 28 年度のそれぞれの利用者の数を伺う (2) それぞれの事業所が、利用者を一般就労につなげた数を伺う (3) それぞれの事業所の課題を伺う (1) 本市の自殺の実態を伺う (2) 本市の自殺予防対策を伺う (3) 教育現場における自殺予防対策を伺う (1) 住宅確保要配慮者の方々が民間借家へ円滑に入居できるように、どのような施策があるのか伺う (2) 本年 4 月 26 日に公布された新たな住宅セーフティネット制度について、これまでと比較してどのように改善されるのか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		5 防災行政について	(1) 本市における大規模災害時の指定避難所は何カ所で、そのうち公立学校は何カ所か (2) 公立学校施設で施設利用計画を策定しているのは何校か (3) 文部科学省調査によると、全国で水洗トイレに代わる機能を備えている学校は 49.5%であると発表されているが、本市の状況を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 29 年 9 月 8 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	糸 数 昌 洋 (公 明 党)	1 中心市街地の活性化について	現在の喫緊の課題と中長期の課題及び将来的なビジョンについて、市長の見解を問う
		2 新文化芸術発信拠点施設整備事業について	(1) 現在の進捗状況及び今後の課題について伺う (2) 周辺環境整備の進捗と今後のスケジュールについて伺う (3) 地域住民等との意思疎通、合意形成について伺う
		3 子ども医療費助成事業について	(1) 県の見直し案の概要と本市の対応について (2) 一部自己負担金に対する本市の対応について
		4 保育行政について	(1) 直近の待機児童の現状と対応について伺う (2) 「子ども・子育て支援事業計画」の中間見直しの概要について伺う
		5 国保行政について	(1) 来年度からの県移管に伴う本市の課題について伺う (2) 今後の保険料の見通しについて伺う
		6 中期財政計画について	(1) 今後 5 年間の財政見通しについて伺う (2) 今後の財政運営について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 29 年 9 月 8 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	上 原 仙 子 (なはの翼 f 協働)	1 協働によるまちづくりに ついて 2 新文化芸術 発信拠点施設 整備事業につ いて	(1) 協働によるまちづくりにおいて、当局が求める市民の役割、行政の役割はどのようなものか、改めて市長の見解を伺う (2) 協働によるまちづくりを進める行政職員にも「協働」に対する意識付けが必要と考える。どのような取り組みを行っているのか伺う (3) 縦割り行政から脱却し全庁横断的な推進体制を構築するためにも、行政内部の「協働」が必要と考える。当局の見解と今後の取り組みについて伺う (4) 小学校区コミュニティ推進基本方針について以下を伺う ① 基本方針策定の意義について ② 今後の計画について ③ 校区まちづくり協議会支援事業について、現状と課題、今後の取り組みについて 新文化芸術発信拠点施設整備事業は、渋滞解消に向けた市民の理解、建設費高騰などの理由から、計画を見直す必要があるのではないか。当局の見解を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 29 年 9 月 8 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	坂 井 浩 二 (なはの翼 f 協働)	那覇市の今後の方向性について	(1) 平成 30 年度より開始される「第 5 次那覇市総合計画」を市の最上位計画と位置づけ策定しているが、具体的な内容及び大綱を伺う (2) 4 年後の 2021 年、本市は市制施行 100 周年という正に大きな節目を迎えることになるが、当局は記念すべき年をどのように捉え、どのような展開を図っていくのか見解を伺う (3) 以前、本会議で取り上げ質問させて頂いた「東アジア文化都市」の本市開催は、那覇市ひいては沖縄県全体がこれまで培ってきた歴史や文化をアピールする上でも非常に素晴らしいツールとなりうる 改めて本市開催について、市長の見解を伺う (4) 新市民会館建設計画に伴う現状と課題及び現跡地利用について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 29 年 9 月 8 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
10	當 間 安 則 (維新・無所属の会)	1 新文化芸術 発信拠点施設 (新市民会館) 整備事業につ いて 2 泊漁港再開 発について 3 教育行政に ついて	平成 25 年 8 月に久茂地小学校跡地に建設候補 地決定と承知しているが、現在、付近住民から不 安と疑問の声が上がっている (1) 周辺道路整備の通り会・住民合意について 伺う (2) 建設総事業費について伺う (3) 周辺道路整備の用地取得や補償を含む事 業費について伺う 老朽化が進む泊市場に代わり、新たな施設整備 が必要とされている。一大消費地を抱えているが ゆえの移転への懸念と高度衛生管理型による 品質向上が早急に求められている (1) 本市の方向性と進捗状況について伺う (2) 再開発事業予算と確保について伺う 学校施設の耐震化について、耐震化率が全国的 に沖縄県は最下位であり、本市に関しては、さら に下回る低い値である (1) 進捗状況及び今後の課題について伺う (2) 那覇市学校施設等長寿命化計画業務につ いて伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 交通行政について	那覇市内のバス停留所について (1) 市内バス停留所の上屋設置状況と取り組みについて伺う (2) 高齢者・障がい者等の交通弱者への対策について伺う
		5 福祉政策について	市長の今年2月の施政方針の表明について (1) 生活が困窮している方に対する、地域で支えあう取り組み状況について伺う (2) 障がい者の自立を支援するサービス提供の取り組み状況について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（２日目） 平成 29 年 9 月 8 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
11	中 村 圭 介 (無所属の会)	1 市長の政治姿勢について 2 人事行政について	市長選挙時の「みきこの5つのつなぐ」のひとつに「市役所をつなぐ」がある。その中に「より戦略的な行政運営が求められます。その厳しい時代に対応できる職員と組織づくりに取り組みます」とあるが、特に人材育成についてこれまでの取り組みと今後の展望について市長の考えを問う (1) 人材育成基本方針に方策の具体例として挙げられた様々な取り組みのうち「職場」において実施した取り組みを問う (2) 本市が人材育成基本方針で示したジョブローテーションの目的を問う (3) 時代の変化に対応するために、必要に応じて長期間異動しない職員、または専任職員を増やしてはどうか。見解を問う (4) 本市が目指す職員像に近づけるために、那覇市民協働大学に研修として職員を積極的に参加させてはどうか。見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長